

二小だより

2学期 終了!

本日、2学期の終業式を迎えました。2学期はたくさんの学校行事や学年行事がありました。また、研究授業をはじめ、それぞれの学年で「話し合い」や「子ども同士の関わり」を大切に授業や取り組みを行ってきました。大きな行事だけでなく普段の授業、活動の中で、子どもたちの大きく成長した姿を見ることができました。「子どもたちだって負けていない!」に書いたように、)

私たち教職員もまた、子どもたちの大きな成長をみんなで喜び合い、次のステップのエネルギーにし、子どもたちのさらなる成長を期待しています。今後ともご理解ご協力をお願いいたします。

泉佐野市立第二小学校
平成27年12月24日発行
冬休み号
校長 森 基

大きく成長した2学期

2学期の始業式で、「2学期は、夏の終わりにからスタートし、ゴールは冬。たくさんの行事や学習で大きく成長してほしい。身長体重は目に見えて、また数字でも成長したことが分かるが、頭の中の成長(心の成長)は外からは見えない。しかし、心の中が成長すれば、授業中の発言・態度・行動・言葉に表れる。授業中だけでなく、普段の生活でも態度・行動・言葉に表れる。心も身体も成長できる2学期して欲しい」と子どもたちに伝えていました。2学期の終業式では、子どもたちの目に見えるほど大きな「心の成長」のお話をしました。



「ニコフェスティバル」のイメージキャラクター「ニコ丸」(ニショウマル)

子どもたちだって負けていない! Part2

「二小だより12月号」で本校PTAが優良PTAとして、文部科学大臣表彰を受けたこと、また子どもたちも「負けてない」ということで、2学期後半には外部の方々からたくさんのお誉めの言葉をいただいたり、学校の中でもチャイム着席が立派にできていることであたり、子どもたちの素晴らしい活躍をお知らせしました。

表彰ということであれば、2学期に子どもたちがいろんな行事や作品制作で、特に成績が優れていた人たちを先日の児童朝会で表彰を行いましたので、それを紹介します。(朝会で表彰していないものも含む)

- ①児童書の表紙に巻く「帯」を小学生がデザインする第11回大阪こども「本の帯制作コンクール」(大阪読書推進会、朝日新聞大阪本社主催)で2年生児童「大阪府知事賞」、3年生児童「泉佐野市長賞」
- ②府の科学作品展で6年生児童「佳作」
- ③府PTA三行詩コンクールで3年生児童「佳作」
- ④泉佐野市小中学校人権作品コンテスト読書感想文の部6年生児童「最優秀賞」、同児童ポスターの部「優秀賞」、書道の部4年生児童「最優秀賞」、それぞれの学年で読書感想文の部4名、書道の部1名、詩の部1名、ポスターの部1名が「入選」
- ⑤MOA美術館泉佐野・田尻地区児童作品展の絵画部門と書写部で3年生児童「MOA議員連盟賞」、4年生児童「産経新聞社賞」、2年生児童「審査員賞」。それぞれの学年で金賞5名、銀賞9名、銅賞34名。
- ⑥SANORINピックで4年生女子児童50m走「優勝」同児童ボール投げ「3位」、4年生女子児童ボール投げ「優勝」、4年生男子児童ボール投げ「3位」

その他にも本校の⑦持久走大会⑧読書週間の表彰をしました。表彰されなくても、みんな一人ひとりが精一杯活躍していたこと、大変うれしく思います。みなさん、おめでとうございます。

1月の予定

- 8日(金) 3学期始業式
- 12日(火) 給食開始日 集金引落日
- 20日(水) 金曜時程
(22日4年生研究授業のため)
- 21日(木) 泉支研学習発表会
泉の森大ホール
府連合音楽会(5年1組出場)
大東市サーティーホール
- 22日(金) 4年生研究授業(水曜時程)
(4年生以外13:30下校)
- 30日(土) 第5回PTA運営委員会



各学年から出てきた「ニコフェスティバル」の感想を掲示し、交流しています。

校長の SASAYAKI・TSUBUYAKI・BOYAKI

最近テレビをあまり見なくなりました。興味を持って観てしまう番組が非常に少なくなりました。(歳のせいかもしれませんが、)

そんな中でも、よく観るのが芸術(音楽・絵画・舞台等)や科学、技術に関するものです。もちろんスポーツ番組も観ますが、特に今年のラグビーは観てしまいました。中でも最近、日本人に関するものをよく観ます。(歳のせいかもしれませんが、「下町ロケット」は全編観てしまいました。)

テレビにはだまされないように情報操作には気をつけながら観なければなりません。日本人の技術力は、日本人の知恵や工夫、叡智(英知)の結晶です。伝統を守りながらも改善し発展してきました。世界に誇れるものが多数存在しています。ドラマではありますが「下町ロケット」でも日本人の誠実で正確な「技術力」が話題になっています。「もの作り」は社会の発展、人類の幸福のためという大きな理念と誇りを持って技術力を発展させてきました。それはまた、次の世代を育てる「人作り」でもあります。

私たち教職員の仕事はまさに「人作り」です。社会に貢献でき、次の幸福な社会を作る主体者として、今、この二小で子どもたちを育てています。そういう誇りと理念を持ち、そのための教育の技術力を磨くこと。日々こんなことを考えています。(歳のせい?..ではないでしょう?)



二小フェスティバルの様子